



9月7日(土)中高合同のキャリア教育「ようこそ先輩」を行いました。次の各大学から、玉高の卒業生に来ていただき、高2、高1、中3生に話をさせていただきました。中3生の感想を紹介します。

〈理系〉九州大学薬学部創薬科学科、熊本大学工学部情報電気電子学科、九州大学医学部保健学科、佐賀大学工学部機械システム工学科

〈文系〉金沢大学人間社会学部地域創造学類、佐賀大学教育学部中等教育学部、九州大学経済学部経済・経営学科、熊本大学法学部法学科、熊本県立大学文学部日本語日本文学科



私は今日の「ようこそ先輩」で、今、自分がすべきことをたくさん気づくことができました。まずは、早めの進路決定が勝利の鍵だということです。私は、薬剤師や言語聴覚士など興味のある仕事もたくさんあるし、どの大学がどんな専攻があって、どれくらいの就職率で、どうやって行くのかなども全然知らないし、将来はとでもぼんやりしています。そのため、自分の未来のためにも早くしっかり考えた進路や夢を見つけて、やりたい分野を学べる大学を探したいと思います。

次に、授業と予習を大切にしようということです。私は、塾に行っていますが、学校と塾の宿題で疲れてしまって、各教科の予習や復習、間違い直しまで手が回らないことが多いです。だから、高校生になるまでに無駄にしている時間をほんの少しでもいいので、予習などにあて、習慣化させたいと思いました。

最後に日々の生活を楽しんでいこうということです。文化祭や体育祭、小岱山一周大会、部活動などを通して、仲間と協力することの大切さ、きつくても負けない強い心、そして何よりかけがえのない仲間との思い出をつくることができます。高校卒業まで残り3年半、自分の適性や能力をしっかり見極め、夢に向かって、勉強も部活動も最後まで諦めずやり切っていこうと思います。そして、意識の甘さと弱い心を早く捨てようと思います。(3年 米井さん)

今日、4人の先輩たちの講義を聞いて、大きく2つのことを思いました。まず1つ目は、大学を決めることの大切さです。ほとんどの先輩が、大学は早く決めてた方がいいと話されていました。正直、大学を決めるのなんて、もっと後でいいと思っていました。でも、そんな考えではいけないと、考えを変えることができました。

2つ目は、大学生活はとても楽しくて、充実していそうだという事です。これまで、大学と言ったら、ずっと勉強して、本当に時々しか遊べないと思っていました。でも、先輩全員が大学楽しいということをおっしゃっていたので、本当に楽しいのだろうと思いました。

今回の講義で、大学についての知識と印象が変わりました。今、勉強しないといけないという気持ちになっているので、このモチベーションを維持していきたいです。ありがとうございました。

(3年 荒木くん)



卒業生の皆さんは、この日のために準備をして丁寧に話をしてくれました。玉高附中生も、真剣に聞いていました。今の気持ちをいつまでも大切にしてください。2019.9.19 副校長 山部